



# 関目の目 第15号

平成26年8月8日

## ◆夏の訪れ、風鈴企画◆

7月5・6日(土・日)、本格的な夏の訪れをひしひしと感じてきた中、「小さな商店街から大きな感謝を」関目七夕風鈴レターを主催した。ムシムシした商店街に個性豊かな風鈴が涼しい音色を響かせた。

今回の企画は、参加者に風鈴の絵付け、短冊を作成してもらい風情ある風鈴、関目商店街を身近に感じてもらうことだった。そして



企画の中で保護者・兄弟とのコミュニケーションのきっかけとするこ  
とを狙いだ。また、この企画は、関目商店街振興組合、関西大  
学深井麗雄ゼミ、大阪商  
工会議所東

支部、大阪市城東区役所の4つの団体が城東  
区地域活性化実行委員会を結成して行った企  
画である。

## ◆鳴り響く風鈴◆

企画当

日は、延べ2日間に関目地域一帯の子供たち198名が参加した。企画中は順番待ちの列がなかなか途切れることがなかった。やつとのことで自分の番がきた子供たちは、アニメのキャラや夏らしい風景などを風鈴に描き、思い思いの願い事を書き十人十色の風鈴が完成していった。



## ◆入賞5作品◆

この企画は、ただ風鈴を作るだけでなく完

成したなかで5つを選び、賞状とサクラクレパスさんが提供してくださったサインペンの贈呈を風鈴返却日の7月18日に行った。



関目 1-1 いわた さきら



関目 1-2 なかやま ともか



関目東 1-2 かわの ここみ



関目東 1-3 もりなか さくら



関目東 2-3 二井谷 大以海

「大工になりたい」と書いていた関目東小学校のもりなか さくらちゃんにその理由を聞いた。彼女によるときっかけはテレビ番組の劇



的ビフォーアフターに影響されて大工さんを志すようになったそう。工作が好きでブロックで将来のお家も作っているそう。将来の「ドボジョ」かもしれない。また、さくらちゃんのお母さんの森中淳子さんにもお話を伺った。「今年で風鈴企画への参加はお兄ちゃんの時も合わせて3年目です。毎年、子供達は企画を心待ちにしているんですよ。」と話してくれた。

## ◆ まとめ ◆

今年も無事4回目の風鈴企画が成功を収めました。企画を通して強く感じたことがありました。それは「継続」の重要さです。参加者の方と話していても上の子が参加していた。去年も参加した。という声を度々、耳にしました。さらには、地域の方にもまた風鈴飾っているね。という言葉を頂きました。これは4年間継続してきた賜です。私たちは、これからも、今の状況に満足せず、さらに良い風鈴企画を作り上げ、関目商店街の夏の名物にしていきます。

発行♥関西大学政策創造学部

深井麗雄ゼミ 商売研究班

上村彩由里 (☎) : 090-5655-7372

Mail : k281451@kansai-u.ac.jp)

萩之内祐哉・片伯部朱音・辻野光

## ◆ 企画の様子☆ギャラリー ◆

